



地質館だより



鯛ノ川に眠る白亜紀の記憶

夏休みに仁淀川で水遊びをすると、川の中や、海と川が混じり合う河口の汽水域に小さな貝たちが住んでいるのが見つかります。実は、大昔のこの地域にも、今と同じような環境がありました。

高知県須崎市の鯛ノ川にある堂ヶ奈路層からは、約1.3億年前の白亜紀に生きた汽水性の貝化石が数多く発掘されています。

前回の広報で、四万十帯は海のプレートに乗ってはるか遠くから運ばれてきた堆積物からできていると説明しましたが、この堂ヶ奈路層は少し成り立ちが異なります。プレートの動きで盛り上がった地層の上に、海の中の「お椀のようなくぼ地」ができていたため、エオミオドンなどの多様な貝化石が保存されました。

現在、この鯛ノ川で発見された貴重な貝化石を特別展にて展示しております。ぜひ、ご来館されて化石をご覧ください。今の河口の景色と、1.3億年前の貝化石を思い合わせてみると、地球のダイナミックな歴史を感じることができるかもしれません。



エオミオドンの化石

8月の地質館イベント

- 8月9日(日) 10:00～12:00 「穴岩洞窟探検ー洞窟はタイムカプセルー」
佐川町内の穴岩洞窟を探検します。詳細は地質館 HP をご確認ください。(締切 8月2日)
- 8月22日(土) 10:00～15:00 「化石発掘・クリーニング体験」 およそ2.2億年前の地層から貝化石を採集し、クリーニングに挑戦します。詳細は地質館 HP をご確認ください。(締切 8月15日)
- 8月23日(日) ① 11:30～ ② 14:30～ (10分程度)
展示解説「四万十・秩父・三波川3つの地帯」開催中の特別展についての展示解説です。

佐川町立 桜座

佐川町甲 346 番地1 電話 0889-22-7878 休館日:月曜



8月16日それいけ!アンパンマン映画上映会

お待たせしました!毎年恒例、アンパンマン映画上映♪
10時と14時の計2回上映します。詳細は下記をご覧ください。

映画それいけ!アンパンマン「パンタンと約束の星」

- 日 時 令和8年8月16日(日) ①10:00 ②14:00
*開場は上映時間の30分前
- 料 金 親 子 1,500円(当日2,000円)
一 般 1,000円(当日1,300円)
中学生以下 700円(当日1,000円)
*2歳未満児抱っこの場合無料

〈チケット販売所〉桜座, サンシャイン佐川店, マルナカ佐川店,
ローソンチケット(Lコード62411)

お近くにチケット販売所がない場合は、上映前日まで電話予約も承っております。(桜座 0889-22-7878) ☆グッズ販売再開!



9月6日(日)第13回桜座12ピーコンサート開場12時30分 開演13時

出演者13組が決定しました!観覧無料です。ゲスト演奏もあります。みなさまのご来場をお待ちしております。

青山文庫だより

佐川鎮の古絵図について

昭和57(1982)年に刊行された『佐川町史上巻(以下、町史)』の第3編中世・近世第3章佐川鎮の町と村には、「佐川を描いた近世古絵図には、寛文十二年(一六七二)、元禄年中(一六八八～一七〇四)、安政三年(一八五六)、慶応三年(一八六七)の各絵図がある」と書かれています(以下、①寛文図、②元禄図、③安政図、④慶応図)。
日本史時代区分によって分けると、江戸前期のものが①寛文図で、江戸中期のものが②元禄図、江戸後期のものが③安政図と④慶応図となり、この4点の古絵図により、佐川土居と城下町(土居下町)周辺に限定されますが、江戸時代を通じてのおおよその佐川鎮の姿が確認できます。

①寛文図は安芸市立歴史民俗資料館の所蔵資料で、奉行職など藩の実務責任者を歴任した五藤氏に伝来したものです。佐川深尾氏が土佐藩に提出した絵図で、五藤氏にはこの他に宿毛土居図や窪川土居図など同様の古絵図も多く伝来していますので、職務上必要な資料として蓄積されていたものである可能性が高いように思えます。

②元禄図は当館の母体となった川田文庫の創設者・川田豊太郎が写したもので、原本は不明ですが他にもう1点同様の写しが残っています。①が佐川土居や城下町の構造に注目して描いているのに対し、②は城下町に住居する人名(店名)の記載が

詳細で、当時の城下町の繁栄ぶりをうかがうことができます。

③安政図はまだ現物を確認できていませんが、町史の記載によると、佐川深尾氏が郡奉行に提出したもので、俯瞰図(全体図)で人名などの詳細は省かれているとのことでした。

④慶応図は佐川深尾氏の家臣の中平氏が描き、それを明治33(1900)年に②と同様に川田豊太郎が写したものです。城下町が成立した当初は、佐川土居(領主の居館兼役所)を中心に侍が居住し、隣接する場所(現在の上町周辺)に商人が居住するなど、身分によって居住地が明確に区別されていました。④から幕末期には商人たちが居住する地域が雑居となっていたことがわかります。

④が写された翌年は、旧領主・佐川深尾氏が佐川領主となつて30年にあたることを記念した「深尾家受封300年祭」が開催されましたので、その準備の過程で写された可能性があります。

現在開催中の企画展「江戸時代の佐川」では、①寛文図をほぼ実寸大で壁掛(バナー)として複製し、②元禄図と④慶応図とともに展示しています。これら3点を一堂に展示するのは初めてです。で、江戸時代の佐川鎮の姿を見に来ていただければうれしいです。(藤田有紀)

〈展示案内〉

○企画展「江戸時代の佐川」

○小展示「志士たちの遺墨」

○小展示「植物学者・牧野富太郎」

開催中 9月13日(日)

広告

あなたらしい生活を応援します♡

株式会社

ケアセンターさかわ

□ 居宅介護支援(ケアマネジャー)

管理者:徳弘 和義 主任:尾崎 俊一郎
山下 美智、豊田 薫、岡林 眞理
梅原 艶、中平 綾、岡林 利美

□ 訪問介護・訪問入浴介護(ホームヘルパー)

管理者:山本 君子 主任:片岡 佐与
他 ホームヘルパー 26名



ご相談ください。

0889-22-0622

ケアセンターさかわ総勢36名で丁寧な対応を心がけ、皆さんの生活を支援させていただきます。介護の不安等ある方はご相談ください。